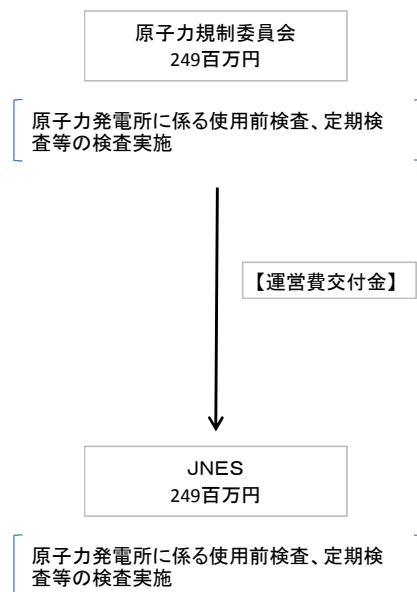


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	検査旅費(運営費交付金)	担当部局庁	原子力規制委員会原子力規制庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度	担当課室	総務課	総務課長 米谷 仁			
会計区分	エネルギー対策特別会計(電源開発促進勘定)	政策・施策名	いずれの施策にも関連しないもの				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条 特別会計に関する法律第85条第6項 特別会計に関する法律施行令第51条第7項16号	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独立行政法人原子力安全基盤機構(JNES)が原子炉等規制法及び電気事業法 [*] に基づき行う、原子力発電所に係る検査の実施に必要な経費の確保。 ※平成25年7月以降は、原子炉等規制法に一元化						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	独立行政法人原子力安全基盤機構(JNES)が原子炉等規制法及び電気事業法 [*] に基づき行う、原子力発電所に係る使用前検査、定期検査等の検査旅費を支出。 ※平成25年7月以降は、原子炉等規制法に一元化						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	254	250	249	250	248
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	254	250	249	250	248
	執行額	254	250	249			
執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	当該事業は、独立行政法人原子力安全基盤機構が法律に基づき行う検査の旅費であり、定量的に示すことは困難である。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	当該事業は、独立行政法人原子力安全基盤機構が法律に基づき行う検査の旅費であり、定量的に示すことは困難である。	活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	当該事業は、独立行政法人原子力安全基盤機構が法律に基づき行う検査の旅費であり、定量的に示すことは困難である。	算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	検査旅費	250	248	運営費交付金算定式に基づく減額			
	計	250百万円	248百万円				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		－	－		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		－			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		－			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		－	必要な検査に対して、旅費を適切に支出している。 また、先般の東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で原子力発電所の定期検査等が減少したことにより、一時的に執行率が低下した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		－			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		－			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		－			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		－	－		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		－			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		－			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		－	－		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	JNES中期目標・中期計画に基づき、適切な法人運営がなされている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	事業実施に当たっては、事業成果を得られるよう、引き続き効率的な事業実施に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	746	平成23年	590	平成24年	352

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.独立行政法人原子力安全基盤機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
検査旅費	JNESが行う使用前検査、定期検査等の検査実施に必要な経費	88			
計		88	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 独立行政法人原子力安全基盤機構

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人原子力安全基盤機構	JNESが行う使用前検査、定期検査等の検査実施に必要な経費	249		